

# MLT Advance 機能強化項目一覧

## ①対応プロトコル増加 ※ご希望プロトコルch数により価格は異なります。詳しくはお問い合わせください。

最大対応ch数と致しまして CAN-FD/CAN:10ch LIN:10ch I2C:2ch CXPL:4ch ISO14230:2ch E-Bus:2ch SPI:2ch Ethernet:8ch(※1) に加え、UART:4ch VideoCapture:4ch(※2) に対応致しました。

※1:別売のEthernetオプションモジュールが必要となります。1ch・4ch・8chからお選びいただけます。

※2:別売のVideoCaptureオプションモジュールが必要となります。2ch・4chからお選びいただけます。

## ②パルス・PWM出力追加

ポート出力端子より、パルス出力/PWM出力が可能となりました。最大3ch出力可能(※:製品によって異なります)

パルス出力 :パルス幅 100  $\mu$ s ~ 2s(100  $\mu$ s分解能)

PWM出力 :周期 133.33 ms ~ 208.33  $\mu$ s(7.5Hz~4.8kHz) Duty 1% ~ 100%(1%単位で指定可能)

※ パルス/PWM出力のご使用には、ユーザモジュールの開発、もしくは、別売の Multi Protocol Simulatorをご購入いただく必要がございます。

(Navigatorユーザモジュールサンプルも同梱しております)

周期: 208.33  $\mu$ s (4.8kHz)  
Duty: 20%

周期: 208.33  $\mu$ s (4.8kHz)  
Duty: 50%

パルス幅: 100  $\mu$ s

## ③Marker機能追加

ログ上に任意のタイミングでMarkerを付けることが可能となりました。

Markerのコメントはユニークに入力可能です。

ログへのMarker記録は、Markerパネル もしくは ロギングを制御画面 よりマウス操作、もしくは ロギングを制御画面 よりキーボード操作にて可能です。

## ③カスタムパネルの操作性向上

ロギングを制御 や Navigatorユーザモジュール 等のカスタムパネル表示中でも、ログウィンドウの操作が可能になりました。

## ④ノードリセット機能搭載

一度表示したノードリストに対し、リセットすることが可能となりました。

通信開始時のエラー表示等をリセットできることで、ロギング中により確認しやすい環境でお使いいただけます。

### ■お問い合わせ

株式会社プリズム 〒446-0073 愛知県安城市篠目町1-11-15  
担当: 杉浦 久美子 sugiura@prism-arts.co.jp TEL: 0566-74-4441

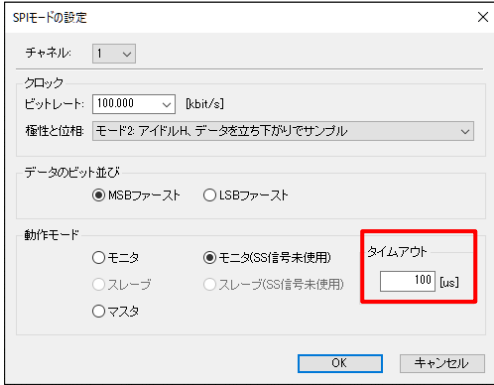
※ 説明動画は順次HPへアップロード致します。 <https://www.prism-arts.co.jp/>

# MLT Advance 機能強化項目一覧

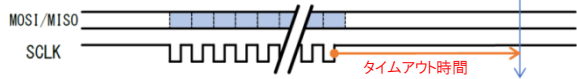
## ⑤ タイムスタンプ機能強化(SPI / I2C / UART)

### SPI タイムアウト設定

タイムアウト指定範囲: 1us~1000ms

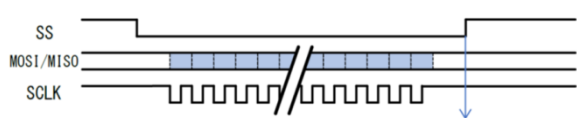


#### ■ SS信号未使用時



指定タイムアウト時間をFPGAで検出するとフレーム終端としてタイムスタンプ付与

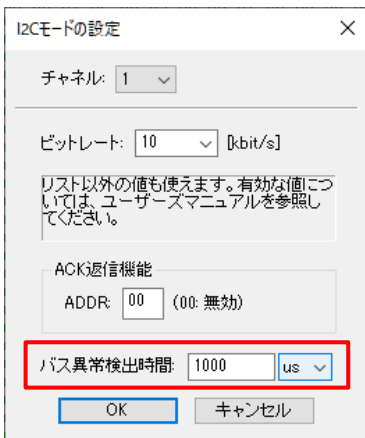
#### ■ SS信号使用時



SS信号の立ち上がりをFPGAで検出するとフレーム終端としてタイムスタンプ付与  
SS信号の立ち上がりが設定タイムアウト時間を超えるとエラーを検出可能

### I2C バス異常検出時間設定

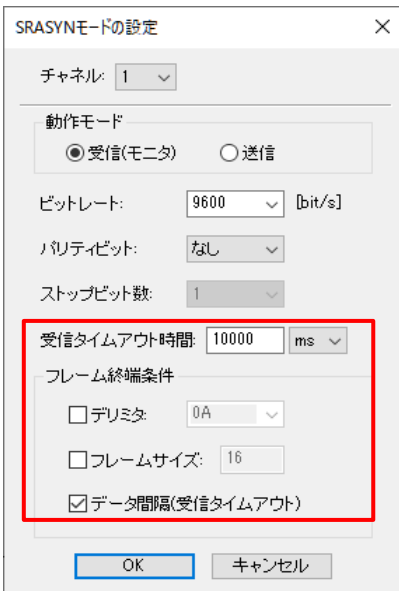
タイムアウト指定範囲: 1us~1000ms



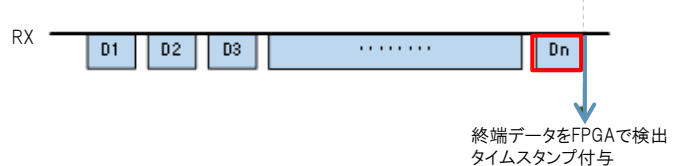
指定したタイムアウト時間を超えたクロックストレージを検出した場合、バスエラーを検出

### UART タイムアウト設定・フレーム終端条件設定

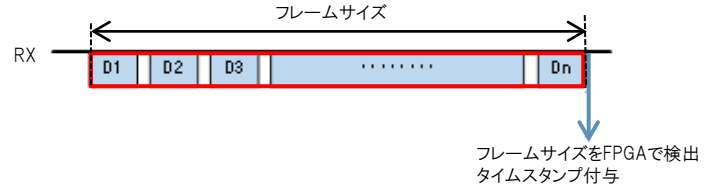
タイムアウト指定範囲: 1us~1000ms



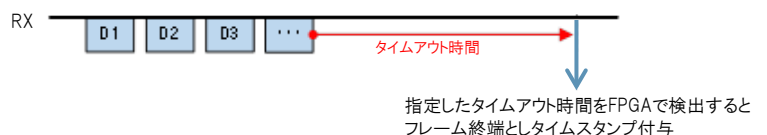
#### ■ フレーム終端条件: デリミタ



#### ■ フレーム終端条件: フレームサイズ



#### ■ フレーム終端条件: データ間隔(タイムアウト)



指定したタイムアウト時間をFPGAで検出するとフレーム終端としてタイムスタンプ付与

#### ■ お問い合わせ

株式会社プリズム 〒446-0073 愛知県安城市篠目町1-11-15  
担当: 杉浦 久美子 sugiura@prism-arts.co.jp TEL: 0566-74-4441

※ 説明動画は順次HPへアップロード致します。 <https://www.prism-arts.co.jp/>

# MLT Advance 機能強化項目一覧

## ⑥SPI機能強化

### ■スレーブ送信機能追加

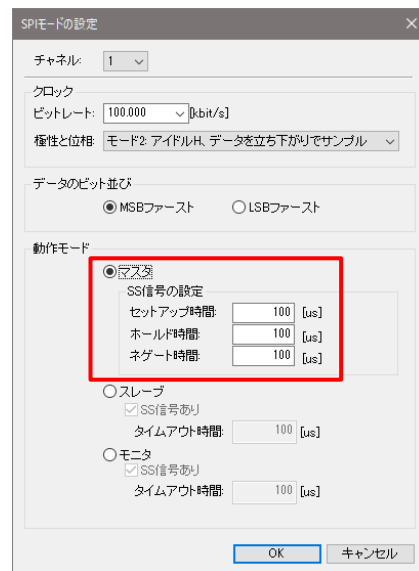
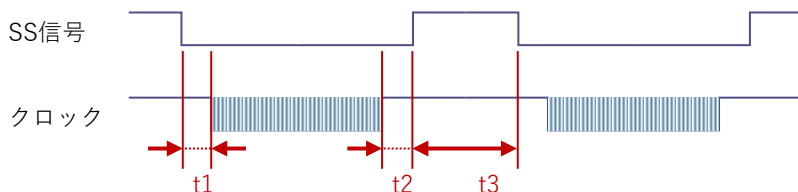
手動送信や応答送信に対応致しました。

スレーブ動作モードでのフレーム送信(MISOフレームの送信)は、フレーム送信待ちの状態を設定し、クロックの検出と同時に送信が開始されます。

プログラム送信と合わせてお使いいただくことでSPIスレーブ模倣が実現可能です。

### ■マスタ SS信号設定追加

SS信号の セットアップ時間(t1) ホールド時間(t2) ネグート時間(t3) を設定できるようになりました。

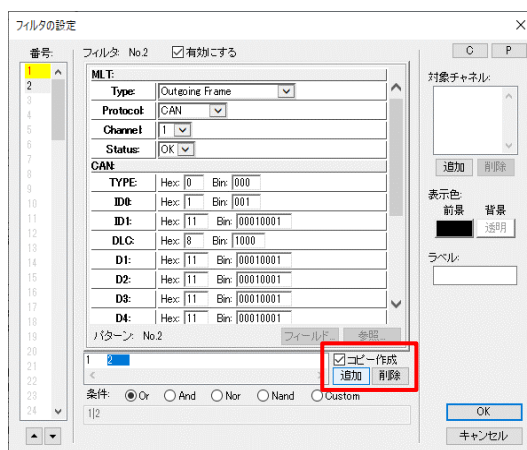


## ⑦フィルタパターン設定数を8個から128個へ増加

## ⑧フィルタパターンのコピー機能追加

最大128個のパターンを任意の論理式で組み合わせることが可能となりました。

パターンの追加はコピー可能となり、簡単設定でより強力なフィルタをお使いいただけるようになりました。



## ⑨ドキュメント追加

英語マニュアル と 機能評価・検証チェックシート を追加しました。

英語マニュアルは一部不足しているものもございますが、順次追加対応させていただきます。

## ⑩MltLogAnalysisSDK

MLTログファイル解析用ライブラリとサンプルファイルを収録致しました。

ログファイルに保存されている個々の通信ログを取り出すことができますので、お客様専用の通信解析アプリケーションをお客様自身で開発して頂くことが可能です。

## ⑪Navigatorのバージョン表示追加

Navigatorのタイトルバーにバージョンの表示を追加致しました。

それに伴い、インストールデータのバージョンもNavigatorバージョンに統一致しました。

お問い合わせ時はこちらのバージョンもご連絡いただければ幸いです。



## ■お問い合わせ

株式会社プリズム 〒446-0073 愛知県安城市篠目町1-11-15

担当: 杉浦 久美子 sugiura@prism-arts.co.jp TEL: 0566-74-4441

※ 説明動画は順次HPへアップロード致します。 <https://www.prism-arts.co.jp/>